

入野小学校 校長室だより

2016. 1. 22(金) No. 34 文責：芝

それは、だれなが？

昨日の「なかよし朝会」も、楽しい内容でした。

児童会の役員が用意したのは「ジェスチャー」。スタンドマイクの前で役員がジェスチャーをします。その答えが分かった人はマイクに向かってダッシュし、着いた順に答える権利があるというゲームでした。用意された問題は10問です。その「お題」をご紹介します。

五郎丸（ラグビー選手）
イチロー（野球選手）
本田圭佑（サッカー選手）
サル（動物）
8.6秒バズーカー（お笑いコンビ）
バンビーノ（お笑いコンビ）
コロコロチキチキペッパーズ（お笑いコンビ）
ドラえもん（アニメキャラクター）
金八先生（ドラマの主人公）
DAIGO（タレント、ミュージシャン）

子どもたちは、ほとんどの問題を1発で正解したように思います。「お題」になるのですから、特に個性的な動作の人・動物なのでしょ



《このポーズは、だれだろう？》

うが、すごいですね。観察力が鋭いのか…。

もう一つ、当てる人もすごいのですが、当てさせる人もすごいと思いませんか。皆さんだったら、これらの「お題」に、どんな動作をしますか。特徴をとらえて、それを覚えて、動作で再現する、技術的にも難しいと思いますし、ジェスチャーするのは恥ずかしいからイヤだという役員間の意見の相違は無かったのかなあ、それも克服したんじゃないかなあ、と思ったりもしたことでした。

たのしい「なかよし朝会」が続いています。

納得できない、でも…

先日の県版学力調査では、色々と考えさせられました。その一つをご紹介します。

算数の問題にも文で答えるものがあります。その中に「10でわる」と書くのが正解の問題がありました。それに対し、子どもたちの中に「 $\div 10$ をする」と書いた人がいます。

「 \div 」を文章中に使うのは適切とは言えないのですが、私は特に違和感なく正解にしました。ところが、他校の先生が問題を作成した業者に問い合わせると「表現が適切でないので誤答」とのこと。驚きました。これは、

○教科書の中にもある表現

○教科書の教師用指導書にも「 \div 小数」のような簡略表記が文章中にもある

のですから、誤答とは思えません。採点に関する県教委からの指示は「業者の示す基準で採点」ですから、私も何回も業者と電話で話しました。それでも判断は変わらず「表現が適切でないので誤答で扱う」です。これには納得できないという思いのみが残りました。

ですが、この件で「簡略せず丁寧に答える」ことは本当に大切だと、つくづく思いました。誰にでも分かるように、一般的な言葉を使って丁寧に答える、そうすれば、このようなことは起こらない、それは確かです。学校としても、考えていかなければなりません。